

Kodama Kazuhisa

児玉 和久

ジーアンドエスエンジニアリング
社長



九州・沖縄を担うトップ群像

MEMO

- 1969年4月生まれ
 - 福岡市出身
 - 福岡大体育学部卒
- 大学卒業後、地元建設会社勤務を経て95年に同社入社。営業部長、常務、専務などを経て2013年1月から現職。学生時代は剣道の強豪校で名選手として鳴らし、何度も全国大会制覇した。座右の銘は「敵は己なり」。武士道に通じる精神を生き方の軸として大切にしている。

「志を同じくする地元志向の若者を支援」



2025年度は東京都建設局・各事務所から「圀川整備工事に伴う護岸耐震基本設計」（第六建設事務所）、「大場川耐震対策基本設計」（江東治水事務所）が優良工事等表彰を受けた。また「令和5・6年度有明海沿岸道路北部地区橋梁点検・補修設計業務」で、九州地方整備局長表彰を受賞した。創業50年超えで培われた技術力と

実績は発注機関から高い評価をいただいております、今後も高いレベルでの安定した品質に努めていく。

近年は採用活動に注力し、給与を地場トップクラスにまで引き上げた結果、20代社員を中心に会社全体が若返りつつある。25年度からは新たに九州大の企業型冠奨学金に参画。社会課題の解決に意欲的に取り組む学生を支援するもの

で「ジーアンドエスエンジニアリング奨学金」が創設された。各地で災害が頻発するなかで、地元に着した技術者を育てることが業界の責務と考え、九州の発展と日本の将来を担う技術者を志す学生を支援する。入社を前提した制度ではないが、志を同じくする若者を一人でも九州に増やし、共に地域に貢献していきたいと願っている。